

# Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4

No.55-16 第2635回 例会2017年11月2日 (木)

## 卓 話



ロータリー：  
変化をもたらす

会 長 渋澤健司 会長エレクト 五十嵐敦子  
副会長 八木茂幸 茂木 聡 山田喜一 幹事 坂田清茂  
2017～2018年度国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー  
第2570地区ガバナー 細井保雄

進 行：SAA 金子 章 チーフ

国 歌：君が代

点 鐘：12：30 渋澤健司 会長

ソング：奉仕の理想

### 【会長の時間】

渋澤健司 会長



皆様こんにちは、本日は11月第1例会に出席頂き、誠にありがとうございます。始めに来訪者のご紹介をさせていただきます。

株式会社タック 代表取締役で朝霞キャロットRCパスト会長の勝瀬義仁様です。勝瀬様とのご縁は、私が2570地区クラブ奉仕部門委員長の時に増強委員のメンバーとして、出向頂いていた時からでございます。その後、坂田幹事の大学での恩師ということを知り、大変驚いた次第であります。そのご縁で、勝瀬氏の大学の最終講義に私も参加させていただきました。300名を超える生徒やOBの方々に参加し、アジア圏の住居に関して大変造詣深い研究と現地まで赴き調査の実践を踏まえた講義を聞く事が出来ました。勝瀬氏の卓話を皆さま楽しみにして頂ければと思います。

また本日は、加藤玄静パスト会長・第2570地区パストガバナーが、大阪RC主管の今月開催される地区大会でRI会長代理を務めることになっており、その壮行会をさせていただきます。後ほど、高柳育行パストガバナーより激励のお言葉を頂きます。

さて12月第一例会は、クラブ協議会であります。

本庄ロータリー細則 第3条 第一節に「次々年度会長、及び次年度副会長、幹事、会計、会場監督他9名の理事の候補者を立てる」とあります、本日の例会で立候補をされる方が

居ましたら、例会終了までに、お申し付け頂ければと思います。いない場合は、慣例によりまして指名委員会で候補者を立てたいと思います、よろしくお願い致します。

今月11月は「ロータリー財団月間」で、5日から11日までは「世界インターアクト週間」でもあります。本日皆様のお手元にも財団に対するの寄付金の封筒をご用意させて頂いております。財団にただお金を寄付するだけの月間ではありません、財団の理解をして頂く月間であります。インターアクト週間でもインターアクト学生達とのボランティアを通し奉仕活動を一緒にするだけでなく、様々な若者との交流によりクラブに新しい発想や活力をクラブにもたらし、青少年奉仕プログラムの目的です。インターアクトの連携だけでなく、ロータリアンとして地域青少年との様々な活動を活かし、またロータリーの素晴らしさをPRして今後地域社会のお役に立てればと考えております。

この後に、2名の新会員の入会式もございしますので、会長の時間は以上とさせていただきます。

### 【幹事報告】

坂田清茂 幹事



以下の文書が届いております。

- ・ロータリーの友11月号
  - ・ガバナー月信11月号
  - ・青少年交換留学生からの報告書
  - ・バギオ便り
- 以上です。

**【新会員入会式】**



**【加藤玄静R | 会長代理壮行会】**



**【卓話】**

(株)タック 代表取締役 勝瀬義仁氏  
テーマ

一部：日本住居のルーツを求めて

～東南アジアの伝統的集落と住居～

世界広しとは言え木造軸組(柱-梁架構)システムは、東南アジアと日本にしか見当たらない。古来、日本住居の流れは、北方系、大陸・半島系、海洋系(黒潮文化)の三つであると言われている。そこで今回は、十数年に渡る現地調査で得られた東南アジア(海洋系)の伝統的な住居について御紹介したい。

- ・東南アジアの伝統的な住居分布
- ・タイ少数民族の住居と流れ-アカ族、カレン族
- ・マレーシア住居-コタバル、イバン・カヤン・ルングス族ロングハウス
- ・インドネシア住居-スマトラ島-バタック族、ミナンカバウ族  
ジャワ島-ジャワ人、マズラ島-マズラ族、  
バリ島-バリアガ人の住居、  
ロンボク島-ロンボク人の住居  
チモール島-ブナツ族、アトニー族、テトン族  
スラベシウ島-ブギス人、トラジャ族の住
- ・フィリピン住居-ミンドロ島-マギヤン族、  
ルソン島-ボントック族、イフガオ族

二部：北朝霞物語

～産官学民パートナーシップ～

本物語は、地域おこし、まちづくりの原点であると言っても過言でない。武蔵野丘陵台地に広がる野菜畑の中で、地域資源を生かして立ち上がった事業者が、地域活性化をテーマに農家の協力を得て「おやちやい村」イベントを上げた物語である。当時そのイベントは、毎月一回開催され、余りの集客力アップで、他の市町村から見学者が訪れた「さきがけ」の行事であった。その後、商工会、行政、大学、住民の協力を得て、埼玉では例を見ない様々な効果や業績を残し、見事に地域の活性化に大きな役割を担ったのである。



プロフィール: 勝瀬 義仁

<経歴>

- 1946年 徳島県阿南市に生まれる
- 1969年 東洋大学工学部建築学科卒業
- 1969年 東京大学生産技術研究所大学院(原広司研究室)
- 1970年 アトリエ工房ゼロ主宰(目白:手塚治-虫プロ商事跡を継承)
- 1971年 東京大学生産技術研究所大学院退学
- 1971年 東洋大学工学部建築学科助手として勤務
- 1978年 工房ゼロ発展解消でタック(都市建築研究所)設立主宰
- 1988年 カリフォルニア大学、客員教員(6か月)
- 2017年 東洋大学退職、(株)タック代表取締役会長、現在に至る

<専門分野>

都市・建築企画、地域計画、建築設計

<主な所属学会>

日本建築学会、日本都市計画学会、日本不動産学会

<過去の主な公職>

内閣官房室主宰・日本生産性企画委員  
埼玉県地方分権大学コーディネーター  
その他多数(建築学会、市区町村(約30ヶ所)の建築都市計画委員長、座長)

<主な著書>

東南アジアの地域社会 東洋大学 1987  
ソフト時代の建築企画 海文堂 1994  
北朝霞物語 埼玉新聞社 2011 他

<主な業績>

東南アジアの都市居住研究.日本建築学会論文一篇~30篇 1980~1990  
鶴ヶ島市、国有地跡地(若葉駅前、筑波大学跡)計画構想 1986年  
鶴ヶ島圏央道インターチェンジ整備計画副委員長 1987年  
東武東上線志木駅東口再開発会長 2000年  
北朝霞「おやちやい村」実行委員長(北朝霞商業振興会) 1987~2010年



**【次回プログラム発表】**

11月9日(木) 12時30分~ 第2例会

卓話: 柳田有紀氏

グローバル補助金学生

「ロータリーで学んだこと」「ロータリーの友」紹介

**公共イメージ委員会 飯塚明男・浅香 匡・江積栄一・塚越 茂・戸谷 守**

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号

〒367-0041 本庄市駅南2-2-1

TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄

Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp

ホームページ

http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html